

# みんなの言義会だより

題字：青生野小学校 3年1組 澤口 楓佳さん



鯨小運動会  
「燃えろ さめっ子!  
みんなて協力!」

## 6月定例会

就任のごあいさつ	2
6月定例会	3~4
議案調査	5
ズバリ!!村政を問う!(一般質問)	6~13
追跡!どうなったっぺ? あの一般質問	14
村民の広場	15
ふるさと鯨川への想い	16

# 活かに満ちた村づくりを実現したい

村議会議長 星 一彌



盛夏の候、村民の皆様には益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

さて、4月の議会議員選挙に於いて議席を与えて頂き、5月の初議会には議長という大役を引き受けることとなりました。

浅学非才の身であり責任の重大さを感じております。村民の皆様のご期待に応えられるように努めて参りますので、なお一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

全国的に年々少子高齢化の波が激しくなり、限界集落から集落の崩壊へと厳しい文字が紙上で目に止まるようになりました。中山間地域に位置する我が村も課題も少なくはありません。工場誘致、雇用、人口の減少等、厳しい状況には変わりはありません。

が、是から進もうとする道は閉ざされた訳ではありません。

村民の所得の向上は勿論、村の宝であります子供さん達の教育を初めとする条件整備、若者定住に向けた情報・環境の整備等々、アイデアを駆使し一日でも早く解決の糸口を見い出さなければなりません。

そのためには、行政側のみならず、我々議会人、そして村民が一体となり、実現すれば、活かに満ちた村づくりが出来得ると信じています。また、先般の村民アンケートに応え、定数削減が実現しました。今後とも、村民の声に耳を傾ける議会を運営して参ります。議会人として一人ひとりの想いと、地域の願いもあります。同志にて話し合い、議員一体となって活かに満ちた村づくりに努めて参ります。

東日本大震災から4年4箇月が過ぎましたが、原発事故については、まだ、終息の光が見えない状況が続いております。風評被害対策、復旧復興

は道半ばであり、特に風評被害について払拭に努めて参ります。

鮫川村は、自然災害の少ない住みやすい村と思われていますが、異常気象による想定外の災害も予期せねばなりません。行政側に頼るだけでなく、議会人自らも予防防災にも眼を見開き努力して行きたいと思えます。

行政側とは是々非々の立場を保ちながら、長期振興計画の理念に基づき執行機関と一体となり、村民が求めている真の幸せを実現すると共に、安心・安全に暮らして行ける村づくりの実現のため議会人一体となり、全力にて努力して参りますので、皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。あいさつといたします。



似顔絵：鮫小6年 井坂 光くん

# 消費税増税による低所得者への 子育て世帯・福祉への臨時給付金など

**可決**



大樂 勝弘 村長

6月定例会は、6月9日から11日までの3日間の会期で開かれました。  
今定例会では、平成27年度補正予算7件、条例改正4件の11議案と報告事項2件が審議されました。  
提出された全ての議案を原案のとおり、全会一致で可決しました。  
また、監査委員の選任につき同意を求める人事案件1議案を全議員で可決しました。  
一般質問では、7人の議員が登壇し、村政全般について質しました。

**主な歳入補正**

- 地方交付税(特別交付税) 300万円追加
- 国庫支出金
  - ・ 子育て世帯臨時特例給付金給付事業費 171万円追加
  - ・ 臨時福祉給付金給付事業費 450万円追加
  - ・ 社会資本整備総合交付金(活力創出基盤整備) 5985万円減額
  - ・ 社会資本整備総合交付金(地域住宅支援) 2062万円減額
  - ・ 農業基盤整備促進事業費 2033万円減額
- 県支出金
  - ・ 地域創生総合支援事業費 856万2千円追加
  - ・ 除染対策事業交付金事業費 333万7千円追加

○ 寄附金

ふるさとづくり寄附金 46万9千円追加

○ 繰入金

財政調整基金繰入金 1500万円追加

○ 村債

過疎対策事業債 240万円追加  
公営住宅建設事業債 2080万円減額

○ 辺地対策事業債

4300万円減額

**主な歳出補正**

○ 民生費

児童福祉費(子育て世帯臨時特例給付金) 171円追加

○ 衛生費

保険衛生費(特定不妊治療費) 150円追加

保健衛生費(朝日山除染廃棄物運搬業務) 333万8千円追加

○ 農林水産業費

農道整備工事 3650万円減額

○ 土木費

国有地貸付測量業務 300万円追加  
道路舗装補修工事 8400万円減額

○ 総務費

総務管理費(景観保全活動実施試験業務) 513円追加

総務管理費(温泉活用基本構想策定業務) 491万4千円追加

総務管理費(臨時福祉給付金) 450万円追加



似顔絵：鮫小6年 前田 一成くん

会 計 別		補 正 額	補 正 後 の 予 算 額
一 般 会 計		8338万5千円減	32億69万9千円
特 別 会 計	国 保	事 業 勘 定	228万3千円増
		直 診 勘 定	279万1千円増
	簡 易 水 道	0	
	村 営 バ ス	88万7千円増	
	集 落 排 水	244万6千円増	
	介 護 保 険	1万1千円増	
	学 校 給 食	253万9千円増	
合 計		7242万8千円減	46億5071万9千円

補正が行われた8会計。簡易水道会計の総額は変わらず内容が変更された。

## 条例の制定・

### 一部改正を可決

▼鮫川村議会委員会条例の一部を改正する条例

議員定数が12人から10人に変更されたことに伴い、常任委員会の委員会定数を総務文教常任委員会、産業厚生常任委員会、それぞれ6人から5人に変更するもの。

▼鮫川村国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険事業を運営する所要額を確保するため国民健康保険税の按分率などを定める条例を改正するもの。

▼鮫川村介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法の改定により、平成27年4月から消費税による公費を投入して低所得者の介護保険料の軽減を図るためのもの。

▼鮫川村登録票（飼養登録）交付等手数料条例の一部を改正する条例

鳥獣による生活環境、農林水産業又は生態系に係る被害に対処するための措置を法に位置付けするため、法律を「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」に改めた。この改定に伴い、鮫川村登録票（飼養登録）交付等手数料条例において、規定する法律名の改正を行うもの。

## 報告事項

▼繰越明許費繰越計算書

平成26年度で予算措置した道少田住宅跡地整備事業ほか10事業を27年度に繰越したことの報告。

▼白河地方土地開発公社の経営状況について

村が出資している白河地方土地開発公社の経営状況について、説明資料を議会に提出するもの。

## 人事案件を

### 同意可決

▼監査委員の選任に同意

根本 一美（新任）  
（大字西山字岩野草）



# 議案調査

議会開会中に各常任委員会は、議案の内容について調査を行い、事業の詳細について各課長などから聞き取り検討調査しました。

## 総務文教常任委員会

### 調査内容

- 景観保全活動実証試験業務  
(館山公園や鹿角平観光牧場等の草刈業務他)
- 温泉活用基本構想策定業務  
(湯の田温泉の構想策定費、コンサルタント委託費と策定委員の報償費)
- 地域創生総合支援事業検討会出席報償  
(クラインガルテン、公園整備、湯の田里山景観他の検討委員の報償費)
- 白河地方土地開発公社決算報告
- 道路維持費委託料
- 道路舗装補修工事



## 産業厚生常任委員会

### 調査内容

- 「ふれあいの場」創出事業  
(白河広域圏主催の婚活「ふれあい出会い活動」事業の負担金)
- 新規就農者支援住宅維持管理工事  
(八斗時、旧江田宅の新規就農者住宅へのテレビ受信工事費)
- 農道整備補修工事
- 道路舗装補修工事

